

北九州支部学術大会

演題

簡単な物理に基づく人工歯排列

総義歯に係わる3つの関節

抄録

義歯製作に携わる者にとって人工歯排列は避けて通れません。義歯の安定の目的で最初に模型観察・顎対向関係の診断が必要です。次に顎対向関係で人工歯の排列位置・咬合接触をどう与えるか、対合が有歯顎の場合の対応等を考慮する必要があります。現在私はゲルバーメソッドの影響を受け咬合のベクトルを重視して実践しています。今回はこれらの話をさせていただくと共に排列実習も行います。興味をお持ちの方はご参加ください。